ライフデザイン出前講座開催レポート（常葉大学附属菊川中学校）

実施学校	常葉大学付属菊川中学校	実施科目	総合学習
日　時	2024 年　11 月　7 日(木)	会　場	7F 講堂
学年・参加人数	61 名	講師	国家資格キャリアコンサルタント 杉山知子
ロールモデル	30 代男性　A.O さん 長崎県壱岐島出身、41 歳、5 人家族。大学卒業後タワレコ→工務店→自営業（会社設立準備中）。2017 年に駄菓子屋を開業、その後 2020 年に宿を 2024 年には KITTO をオープン。3 人のお子さんを育てながら、まちを公園のように使い倒すため、実験や練習を繰り返しつつ、地域の情報を繋ぎ合わせる制作会社を立ち上げる。つばめ制作社　企画・プロデューサー・ディレクター・デザイナー。		

講座概要

① 講義（13 時 23 分～14 時 08 分）

ライフデザイン＝自分の人生を考えて思い描く将来を考える時間にしましょうというテーマを基に、自分で考え・決め・行動すること、他者・自分を認めることの大切さなど、思い通りの人生のために目標を持つ・計画を立てる・努力を惜しまない・考えて行動することの大切さを伝えていただいた。なりたい自分というよりも、その前段階のどうなりたいか、何をしたいかを考えることに重点を置いた講義であった。

② ロールモデル（14 時 18 分～14 時 58 分）

自身の年表を使ってご自身の現在までの生き方を挫折も含めわかりやすく紹介。前半のライフデザインや授業で取り組んでいる人生設計図にリンクするよう中学 2 年生の目線に合わせた内容、話し方、語り掛けをしていただいた。

③ ワークシート作成（14 時 58 分～15 時 10 分）

ワークは、あくまで自分自身のライフデザインでという趣旨を伝え、回収はしないので自由に記載してほしい事を説明し実施。時間的に少しタイトだったため、完成は個々で実施してもらう形にし、講義やロールモデルの話を聞いた感想や思いを語ってもらった。アンケートは清掃後の HR にて実施していただく形をとった。

運営から見た良かった点

中学 2 年生ということもあり、結婚・子育てを含めたライフプランを描くのはハードルが高いように感じたが、生徒一人一人が真剣に興味を持ってメモを取りながら話を聞いていたのが印象的であった。特にロールモデルの話は、失敗を重ねながらも人として成長していく様や思いを本人から直接聞けたのでよりリアリティがあり、印象に残ったのではないかと考える。今後生徒たちがプランニングする際に大いに参考になるのではないか。自分で考え、行動し、自分の人生を作り上げていく面白さ、大人になることも少し楽しみに感じてもらえた時間になったのではないかと思う。

運営から見た改善点

ライフデザイン出前講座開催レポート（常葉大学附属菊川中学校）

講師、ロールモデル共に生徒と積極的に関わりながら話を進めていただけたので、生徒達も積極的に関心を持って参加してくれていたが、限られた時間の中だけではどうしても難しいと思う場面があった。内容を絞るのか時間的なものを調整するのか検討が必要であると考える。
実施校からのコメント
講義、ロールモデルのお話共に大変興味深く聞くことができ大変有意義な時間であった。生徒たちも今後の自分の人生を考えるきっかけの時間として大いに役立つのではないかとのことであった。また、これからの自分を見据えながら「今をどう生きるか」、「今の自分は何をすべきか」ということにもより一層目を向けられるようになっていくと感じた。
総評（講師・運営）
人生の選択肢は 1 つではなく、それは誰が決めるのではなく自分自身であること。それは怖いものではなく、時に壁にぶつかることもあるだろうが、それを乗り越えていくために今できることを増やしていくことが、やりたいことにつながるということを少しでも覚えていてくれたら今後のプランニングに大いに役立つのではないかと考える。